

第1学年 数学科 学習案内

1. 学習目標

- (1) 正の数と負の数，文字を用いた式と一元一次方程式，平面図形と空間図形，比例と反比例，データの分布と確率などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに，事象を数理的に捉えたり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- (2) 数の範囲を拡張し，数の性質や計算について考察したり，文字を用いて数量の関係や法則などを考察したりする力，図形の構成要素や構成の仕方に着目し，図形の性質や関係を直観的に捉え論理的に考察する力，数量の変化や対応に着目して関数関係を見だし，その特徴を表，式，グラフなどで考察する力，データの分布に着目し，その傾向を読み取り批判的に考察して判断したり，不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付いて粘り強く考え，数学を生活や学習に生かそうとする態度，問題解決の過程を振り返って検討しようとする態度，多面的に捉え考えようとする態度を養う。

2. 学習計画

学期	月	学習内容		テスト計画
1 学期	4	1章 正負の数	1節 正負の数 2節 加法と減法	
	5	2章 文字と式	3節 乗法と除法 4節 正負の数の利用 1節 文字を使った式	1章単元テスト
	6		2節 文字式の計算 3節 文字式の利用	第1回到達度テスト 2章単元テスト
	7	3章 方程式	1節 方程式とその解き方	
2 学期	8			
	9	4章 比例と反比例	2節 1次方程式の利用 1節 関数	3章単元テスト
	10		2節 比例 3節 反比例 1節 図形の移動	第2回到達度テスト 4章単元テスト
	11		2節 基本の作図 3節 おうぎ形	第3回到達度テスト 5章単元テスト
	12	6章 空間図形	1節 いろいろな立体 2節 立体の見方と調べ方	
3 学期	1	7章 資料の分析と活用	3節 立体の体積と表面積 1節 資料の分析	6章単元テスト
	2		2節 資料の活用 3節 近似値と有効数字	第4回到達度テスト 7章単元テスト
	3	1年間の復習		

3. 評価の観点・方法

評価の観点	評価方法
知識・技能	到達度テスト・単元テスト・小テスト・ノートの記述
思考・判断・表現	到達度テスト・単元テスト・小テスト・ノートの記述・レポート
主体的に学習に取り組む態度	単元テスト・小テスト・ノートの記述・レポート・振り返りシート

4. 学習方法・流れ

- ・『予習（教科書を読む）⇒ 授業（課題解決・問題演習）⇒ 復習（宿題・ワーク）⇒ 小テスト』のサイクルで学習を展開する。授業前に教科書を読み，予習をしておく。予習をした上で授業を聞いた方が，効率よく学習できる。授業後に必ず復習する。特に授業時に理解できたことは，定着しないまま忘れる可能性がある。そのことを踏まえて，宿題やワークで問題演習をして定着させる。